

和光市駅南口自転車駐車場管理運営業務委託にかかる
公募型プロポーザル事業者選定結果報告書

令和4年12月

和光市駅南口自転車駐車場管理運営業務委託事業者選定委員会

1 公募型プロポーザル実施の目的

市では、自転車駐車の利便を図るとともに、駅周辺の環境整備に資するため、唯一の市営有料自転車駐車場として和光市駅南口自転車駐車場を運営しています。

本業務は、自転車駐車場内の自転車の整理や使用受付などの管理業務、使用料徴収業務、管理システムの運用にかかる業務等を統合することにより、効果的・効率的な運営を行い、安全・快適に利用できる状態を維持するとともに、利便性を向上させることが目的です。

また、業務委託期間内において、施設の老朽化及び大型自転車の駐車等の多様化するニーズへの対応について、今後の管理方針の決定に資するための調査を行います。

2 選定の経緯

令和4年9月13日	● 事業者選定委員会の設置 ● 公募型プロポーザル実施の公告
令和4年10月4日	● 第1回選考委員会開催 【審査基準等について】
令和4年10月13日	● 実施要領等の公表・配布
令和4年10月17日	● 審査基準の公表
令和4年11月4日	参加申込の受付期限
令和4年11月21日	● 事業者等への二次審査通知 ※5者以下のため、一次審査省略
令和4年12月12日	● 二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング） ● 第2回選考委員会開催 【事業者の選定について】
令和4年12月13日	● 二次審査結果通知

3 選定委員の構成（順不同）

委員長	漆原 博之	建設部長
副委員長	高橋 琢磨	道路安全課長
委員	加山 卓司	公共交通政策室長
委員	渡辺 正成	政策課長
委員	丸山 洋司	財政課長

4 選定にあたっての考え方

（1）審査基準

委員1人について、一次審査100点、二次審査100点を持ち、一次審査（書類審査）の採点結果を8割、二次審査（提案内容のプレゼンテーション及びヒアリングの採点結果）を2割として小数点第2位（小数点第3位を四捨五入。）まで計算し、総合点を算出します。総合点による順位付けを行い、選定委員会での協議を経て受託候補者及び次点受託候補者を選定するものとします。

ただし、総合点満点の6割を最低基準点として定め、総合点が6割に達しない者は原則として選定しません。

（２） 評価項目及び配点

評価項目と配点は表1及び表2のとおりです。

（表1）一次審査

評価項目	配点
① 業務遂行能力	10
② 業務実施体制	10
③ 業務提案	20
④ 機器調達	20
⑤ 業務改善	10
⑥ 資料作成	5
⑦ 自由提案	25
合 計	100

（表2）二次審査

評価項目	配点
① 提案力	30
② 説得力	20
③ 受託意欲	20
④ 妥当性	30
合 計	100

5 選定結果

(1) 選定結果

和光市駅南口自転車駐車場管理運営業務委託

受託候補者 サイクルパーク和光 総合得点：384.60 点

※ 代表構成団体：公益財団法人自転車駐車場整備センター
構 成 団 体：サイカパーキング株式会社 からなる共同事業体

次点受託候補者 日本環境クリアー株式会社 総合得点：375.00 点

(2) 選定経過

参加団体が5者以下の場合は一次審査を省略することとしていたところ、本プロポーザルの参加団体は3者でした。そのため一次審査は省略となり、全ての団体が二次審査を受けました。なお、省略した一次審査の書類審査については、二次審査前に実施し、評価は二次審査と併せて行いました。

加えて、全ての団体が最低基準点を上回っていました。

そして、総合点での順位付けを行った後、当委員会で協議し、受託候補者及び次点受託候補者を選定しました。

(3) 選定理由

当委員会では、参加団体3者に対して、書類審査とプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、審査基準に基づき公平かつ公正な審査を行いました。

受託候補者として選定した団体においては、団体が運営を行っている自転車駐車場の実績に加えて、駅周辺の自転車駐車需要を把握していることによる当駐車場の管理運営のソフト面での効率化や、他の自転車駐車場との連携を提案していること、そして団体の強みとして施設の老朽化等のハード面に対する具体的提案があったことを高く評価しました。

令和4年12月13日

和光市駅南口自転車駐車場管理運営業務委託
事業者選定委員会 委員長 漆原 博之